

まちの話題

① 無病息災

和水町緑彩館『茅の輪くぐり』

6月28日(木)から7月2日(月)まで、和水町緑彩館で『茅の輪くぐり』が行われました。これは、和水町緑彩館出荷協議会が地域活性化につなげようと実施しているもので、今回で3回目となります。

「茅の輪くぐり」は、6月の晦日(みそひ)に夏を越すために行われ、茅で作った大きな輪をくぐることで、福を招き、災いを除け



▲無病息災を願う来客者

るといわれています。「水無月の夏越の祓(はら)いする人は千歳の命延ぶというなり」という古歌を唱えつつ、左まわり・右まわり・左まわりと八の字を書くように三度くぐり抜けると、心身ともに清らかになるといわれています。

この「茅の輪」は協議会会員が本町に自生している茅を刈り取り、竹を軸に編みこんでつくったものです。また、期間中は直径約10〜15cmの「ミニ茅の輪」も千個用意され、〃お守り〃として無料でプレゼントされました。

※茅の輪：蘇民将来(そみんしょうらい)という者が、神様に宿を貸したところ、お礼に「疫病が流行したら茅の輪を腰につけると免れる」と教えられ、子孫に至るまで災厄を免れることができたという故事にちなんでいます。

② 脳の活性化でいつまでも若々しく！

第1回町民カレッジ『ふなやま講座』

6月10日(日)、和水中央公民館で第1回町民カレッジ『ふなやま講座』が行われました。講師にふじさわ脳神経外科クリニック院長藤沢和久氏をお招きして「脳の老化予防について〜日常生活のちょっとしたコツ〜」と題して、脳の構造と働き



▲講演をいただいた藤沢和久氏

などについて分かりやすく説明していただきました。また、日常生活の中で気をつける、工夫することの大切さなど具体例をあげての紹介があり、テレビひとつ見るにしても考えながら見るのが脳の活性化の秘訣ですとお話がありました。

脳の老化予防のポイント①刺激をたくさん受ける②楽しいことをする③体を動かす④人と話をするなどということです。この『ふなやま講座』に参加することも脳の活性化につながるのではないのでしょうか？





▲参加した選手達

④セーフティーライディング 『第36回熊本県二輪車安全運転大会』

7月1日(日)、熊本県運転免許センターにおいて、『第36回熊本県二輪車安全運転大会』が開催されました。

この大会は、二輪車の運転技能と交通道德の向上を図ることを目的に熊本県交通安全協会が実施しているものです。

今回は、玉名地区代表として、安全協会菊水支部員を中心に6名の参加がありました。参加者は、低速でのバイクのコントロール、S字や一本橋走行などの走行技術を競い、今回、見事入賞を果たすことができました。



▲坂梨お父さんと園児達

③お父さん楽しかったよ！ 神尾保育園『一日お父さん』

6月25日(月)、和水町立神尾保育園で『一日お父さん』の交流会が行われました。

当日は、坂梨町長など4人のお父さんたちは、園児達と一緒に音楽に合わせて踊ったり、七夕の短冊に願いごとを書いたり、園児たちと一緒に楽しい時間を過ごしました。

園児達は、最初は見慣れないお父さん達に戸惑うところがありました。が、あとは新しいお父さんの言うことを素直に聞いていました。また、4人のお父さん達も終始笑顔で園児達と楽しい一日を過ごしていました。



▲ビーチバレー大会の様子

⑤元気はつらつプレー 和水町子ども会球技大会

6月24日(日)、和水町総合グラウンド・和水町体育館において、平成19年度和水町子ども会球技大会が開催されました。

当日は、ソフトボールの部・ビーチボールバレーの部に合計26チーム231名の児童の参加があり、それぞれAパート・Bパートに分かれて熱い戦いが繰り広げられました。

◆結果(Aパート)

『ソフトボールの部』

優勝 春富子ども会

準優勝 緑子ども会

『ビーチボールバレーの部』

優勝 菊水南子ども会

準優勝 神尾子ども会

3位 春富子ども会

なお、Aパートで優勝した春富子ども会、

菊水南子ども会は、7

月22日(日)に開催され

た玉名郡子ども会球技

大会に出場しました。

◆郡大会結果

『ソフトボールの部』

優勝 春富子ども会

『ビーチボールバレーの部』

準優勝 菊水南子ども会